

各地区の代表は「農業者が創り出した景観を地域の人たちに受け止めてもらい、田園風景を残すことを形にするまで、活動に3年を費やしました。農業の女性たちをいかに活動に引き込めるかが重要」「そこへ来たら昔の風景が見えなくてはならない。いかに田舎に来たことを実感させるかがポイント」「看板になる名物をつくる。うちではテレビ番組でメロンパンが取り上げられ特産品が一機に名物になった」など、それぞれ熱気ある活動のようすを紹介。

メインのパネルディスカッションでは「成功の秘訣」を論議。阿蘇たにびと博物館（南阿蘇村）館長の梶原宏之氏をコーディネーターに、コメントターとして日本グランドワーク協会客員研究員の金藏法義氏、パネリストとして事例発表を行った4団体の代表が、会場の参加者も交えて意見交換を行いました。様々な意見が飛び交う中、「おもしろいものでなければ伸びていかない。それには、それを作り出すスタッフが楽しんでいないと。人が集まりつくる事業だからこそ、楽しみながら、誇りとする我があり、地元の案内人とふれあいながら、阿蘇の魅力を楽しみました。



7月15日、ASO田園空間博物館総合案内所で、(財)日本グラウンドワーク協会※主催のフォーラム「田園空間博物館をみんなでもっと楽しもう！全国の田園空間博物館は今♪」が開催されました。

はじめに、(財)日本グラウンドワーク協会理事長の辻井達一氏が、「地域の宝物を探す、磨く、食べる」をテーマに基調講演を行い、続いて、田園空間博物館遠州南部地区（静岡県）、北はりま田園空間博物館（兵庫県）、田園空間博物館都城地区（宮崎県）、ASO田園空間博物館の代表が、特色ある各地の取り組みや課題など、事例発表を行いました。

## 静岡・兵庫・宮崎の田園空間博物館の代表が活動を紹介 事業の役割と今後の展開を考える



## でんくう夏まつり2006

8月12日(土)

「搾りたて牛乳でアイスクリームを作ろう！」

場所：農村環境改善センター

朝、搾ったばかりの牛乳を使って、アイスクリームを手作りします。お好きなジャムやチョコソースを持ってくると更に楽しめますよ。

定員：30名 参加費：1,200円

▶大好評だった  
「フリーマーケット」

8月26日(土)

「サテライトかるた会」

場所：ふるさとおもしろ伝承館（阿蘇神社前）

昨年地元の子どもたちに作ってもらったサテライトかるたが完成しました。今回は、まちづくり阿蘇一の宮主催の「線香山遊び」におじゃましてかるた会を行います。15:00からです。夕方からは線香山遊び、夜店もあります。

8月19日(土)

霜宮の火焚神事「乙女入り」見学ツアー

場所：霜宮周辺

国指定重要無形文化財に指定されている神事を、地元の人の案内で見学します。

参加希望の方は8月13日までにお申し込みください。参加費がります。

～8月31日(月)

「田空あおぞら市2006」

場所：田空総合案内所

阿蘇の採れたて野菜や特産物が盛りだくさん！

8月31日まで、新鮮なもの、おいしものを毎日ご提供します！

問合せ先

ASO田園空間博物館総合案内所（JR阿蘇駅前）Tel: 35-5077/まちづくり商工観光課 Tel: 22-3174  
ASO田園空間博物館ホームページアドレス <http://www.aso-denku.jp/> e-mail:aso-den@aso.ne.jp/